

竹中半兵衛と菩提山城

濃尾平野を見下ろす静寂の山城--菩提山城跡



岐阜県不破郡垂井町。東西の交通を結ぶ要衝を見下ろすようにそびえる標高401メートルの菩提山には、かつて戦国屈指の天才軍師・竹中半兵衛重治が拠点を置いた「菩提山城（ぼだいさんじょう）」の遺構がいまでも静かに息づいています。半兵衛公と菩提山城の間にある、彼の生涯や逸話を語るうえで重要な結びつきをわかりやすくお話しいたします。

令和8年 **10** 月 **17** 日【土】

時 間 10:00～11:30

対象者 一般

定 員 先着30名

会 場 ワイワイプラザ垂井 小会議室 3・4

受付開始 10月1日午前9:00～受付開始

講師

原田 義久氏



愛知県犬山市出身。
タリイピアセンター学芸員。
センター設立時より垂井町の歴史や文化財に関する企画展の企画・運営、貴重な資料の調査・保全に幅広く携わる。特に美濃国府跡発掘調査に積極的に関わっている。

